

日本原水協活動交流ニュース

発行：原水爆禁止日本協議会 電話:03 - 5842 - 6031
FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2016年
2月17日発行

核保有国を揺るがしたリーダーに静岡で会おう！

トニー・デブルムマーシャル諸島共和国前外相が ビキニデーに参加へ

ことしの3・1 ビキニデーにマーシャル諸島共和国前外相であるトニー・デブルム氏が参加することが正式に決まりました。2月29日の日本原水協集会和、3月1日のビキニデー集会に参加します。

デブルム氏は、マーシャル諸島の核実験の影響に基づき、核軍縮の義務を履行していないとして、9つの核保有国を国際司法裁判所（ICJ）に訴えた同国のリーダーです。1970年代から核実験の被害をめぐってアメリカとの補償交渉に携わってきました。現在は、地球温暖化についてもマーシャルの被害から警告を発しています。



日本の人びととの交流に期待

日本原水協が加盟する国際平和ビューロー（IPB）は、トニー・デブルム氏と、マーシャル諸島共和国政府がICJ提訴にあたって任命した法規対策チームを、今年のノーベル平和賞候補に推薦しています。

核兵器のない平和な世界実現の先頭に立つリーダーと交流できるまたとない機会です。デブルム氏は、ビキニ事件によって核の被害をうけた日本の人びととの交流を楽しみにしています。代表派遣目標を握って離さず、全ての市区町村から代表を送りましょう。